日本語教育

概　要	多様な日本語学習者への日本語指導等に携わることができる知識とスキルを身につけることを目標とし、2019年に文化庁から出された「日本語教育人材の養成・研修の在り方について(報告)改訂版」の枠組みに準拠した科目を提供する。
対　象	日本語教育を主専攻とする学生を除くすべての学生
修了要件	59科目中より26単位以上修得すること。

科　目　名	開講学類	単位数	修了要件内訳	備　考
日本語教育学基礎1	国際学類	1	「社会・文化・地域」 7科目中より 4単位以上	必修
日本語教育学基礎2		1		必修
国際関係論		2		選択必修
国際関係論E		2		選択必修
日本史概説1		1		選択必修
日本史概説2		1		選択必修
日本の文学		2		選択必修
社会言語学1		1	「言語と社会」 13科目中より 4単位以上	必修
社会言語学2		1		必修
ジェンダーと社会A		1		選択必修
ジェンダーと社会B		1		選択必修
多文化主義論1E		1		選択必修
多文化主義論2E		1		選択必修
文化人類学概論A		1		選択必修
文化人類学概論B		1		選択必修
憲法（人権）A		2		選択必修
憲法（人権）B		2		選択必修
イスラーム社会と文化		1		選択必修
異文化理解1		1		選択必修
異文化理解2		1		選択必修
第二言語習得論1		1	「言語と心理」 8科目中より 2単位以上	選択必修
第二言語習得論2		1		選択必修
発達と学習の心理A		1		選択必修
発達と学習の心理B		1		選択必修
東アジア社会と教育A1		1		選択必修
東アジア社会と教育A2		1		選択必修
東アジア社会と教育B1		1		選択必修
東アジア社会と教育B2		1		選択必修
日本語教科書研究1		1	「言語と教育」 10科目中より 7単位以上	必修
日本語教科書研究2		1		必修
日本語教授法A1		1		必修
日本語教授法A2		1		必修
日本語教授法B1		1		必修
日本語教授法B2		1		必修
日本語教育史1		1		選択必修
日本語教育史2		1		選択必修
日本語教育とICT		1		選択必修
日本語教育評価法		1		選択必修

日本語教育

概　要	多様な日本語学習者への日本語指導等に携わることができる知識とスキルを身につけることを目標とし、2019年に文化庁から出された「日本語教育人材の養成・研修の在り方について(報告)改訂版」の枠組みに準拠した科目を提供する。
対　象	日本語教育を主専攻とする学生を除くすべての学生
修了要件	59科目中より26単位以上修得すること。

科　目　名	開講学類	単位数	修了要件内訳	備　考
日本語学概論A		2	「言語」 16科目中より 7単位以上	必修
日本語学概論B		2		必修
日本語史1		1		選択必修
日本語史2		1		選択必修
日本語文法1		1		選択必修
日本語文法2		1		選択必修
日本語音声学1		1		選択必修
日本語音声学2		1		選択必修
言語学概論A		1		選択必修
言語学概論B		1		選択必修
言語学概論C		1		選択必修
言語学概論D		1		選択必修
対照言語学1		1		選択必修
対照言語学2		1		選択必修
認知言語学1		1		選択必修
認知言語学2		1		選択必修
日本語教育実習1(大学留学生)		1	「教育実習」 5科目中より 2単位以上	選択必修
日本語教育実習2(生活者)		1		選択必修
日本語教育実習3(児童・生徒)		1		選択必修
日本語教育実習4(日本語学校留学生)		1		選択必修
海外日本語教育実習		2		選択必修

注1)「日本語教授法A1・A2」は、受講前に、「日本語教育学基礎1・2」「日本語学概論A・B」を履修していることが条件。合格していることが望ましいが、不合格でも履修はできる。
注2)「日本語教授法B1・B2」は、受講前に「日本語教授法A1・A2」に合格していることが条件。
注3)「教育実習」の科目(「日本語教育実習1(大学留学生)」「日本語教育実習 2(生活者)」「日本語教育実習3(児童・生徒)」「日本語教育実習4(日本語学校留学生)」「海外日本語教育実習」)は、「日本語教授法 B1・B2」を履修していることが条件。
注4)「日本語教育実習1(大学留学生)」は、最大履修人数を15人程度とし、日本語教育プログラムを主専攻とする国際学類生の履修を優先する。副専攻での履修を希望する場合は事前に相談すること。